

2023年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査

調査媒体：底質 (pg/g-dry)

地方公共団体：和歌山県

調査地点：紀の川河口紀の川大橋 (和歌山市)

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	1,500	※3	※8
[1-1] モノクロロビフェニル類	55	0.2	0.4
[1-2] ジクロロビフェニル類	340	0.4	1.1
[1-3] トリクロロビフェニル類	170	0.3	0.7
[1-4] テトラクロロビフェニル類	270	0.2	0.5
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル (#77)	42	0.2	0.5
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5'-テトラクロロビフェニル (#81)	0.8	0.2	0.5
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	320	0.2	0.6
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル (#105)	24	0.2	0.6
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#114)	1.6	0.2	0.6
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#118)	56	0.2	0.6
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#123)	1.3	0.2	0.6
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5'-ペンタクロロビフェニル (#126)	0.9	0.2	0.6
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	260	0.4	0.9
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#156)	8.8	0.4	0.9
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル (#157)	2.4	0.4	0.9
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#167)	3.8	0.4	0.9
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル (#169)	nd	0.4	0.9
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	84	0.3	0.8
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5'-ヘプタクロロビフェニル (#170)	11	0.3	0.8
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#180)	25	0.3	0.8
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル (#189)	0.8	0.3	0.8
[1-8] オクタクロロビフェニル類	13	0.3	0.7
[1-9] ノナクロロビフェニル類	2.2	0.5	1.2
[1-10] デカクロロビフェニル	5.2	0.5	1.2
[2] HCB (ヘキサクロロベンゼン)	24	0.4	0.9
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS)	nd	4	9
[16] ペルフルオロオクタタン酸 (PFOA)	tr(5)	3	7
[25] ペルフルオロヘキサンスルホン酸 (PFHxS)	nd	3	6
[26] メトキシクロル	nd	4	10
[27] デクロランプラス類	30	※7	※19
[27-1] anti-デクロランプラス	19	6	16
[27-2] syn-デクロランプラス	11	1	3
[28] UV-328	180	8	21

(注1) tr：検出下限以上定量下限未満

(注2) nd：不検出

(注3) ※：それぞれの同族体ごと又は各調査対象物質ごとの合計値